



解禁設定 : テレビ・ラジオ12月21日夕方以降 / 新聞12月22日朝刊以降

事前レク資料

平成19年12月20日

大阪経済記者クラブ会員各位

「大阪賑わい創出プラン」第2次アクションプランの策定について

【お問合せ先】

大阪商工会議所 総務広報部

広報企画担当 (近藤・湯谷)

TEL 06-6944-6324

1 概要

- 大阪商工会議所は、12月21日開催の常議員会で、「大阪賑わい創出プラン」第2次アクションプランを取りまとめる。
- 「大阪賑わい創出プラン」は、当地の新しい成長戦略として2004年12月に策定したもの。大阪が強みやポテンシャルを有し、他の産業への波及効果も大きい「新しいモノづくり」「ツーリズム」「ライフサイエンス」の3つを「地域経済を牽引するエンジン産業」に選定するとともに、「地域商工業に活力があふれる大阪」「東アジアが注目する大阪」など「大阪経済の活性化を実現するための7つの重点テーマ」を設定。2005～2007年度の3年間で、51項目の「第1次アクションプラン」の実施期間とし、地域経済のバイ拡大を目指した取り組みを展開。一定の成果があがりつつある。
- そこで、こうした活動を加速すべく、これまでの成果や課題、経済環境の変化などを踏まえ、新たに2008～2010年度に実施する「第2次アクションプラン」を策定（アクションプラン数：34／うち新規項目：8）。環境貢献型モノづくり産業や都市型ツーリズムの振興、サービス産業のイノベーション促進などを掲げている。
- 大阪商工会議所では、これらのアクションプランを2008年度事業計画に盛り込み、地域の一層の成長を目指し、組織をあげて新しい3カ年の活動をスタートさせる。

2 「第1次アクションプラン」の成果

- 51項目の「第1次アクションプラン」については、「3つのエンジン産業」の振興はもとより、外国企業誘致、ベンチャー支援、安全安心なまちづくり、キャリア教育の推進など、幅広い分野で一定の成果があがりつつある。第1次の3カ年は、世の中の動向と概ね平仄の合う、意義のある取り組みであったと総括（本稿4～5頁）。



(例) 多様な業種・規模の企業が参画できるプラットフォームをつくり、互いのニーズをマッチングすることで、新技術・新製品の開発につなげる事業。

- ・情報家電ビジネスパートナーズ
- ・次世代医療システム産業化フォーラム

(例) 自治体や他の経済団体、企業、NPOなど様々な主体との連携・協働により効果を高められた事業。

- ・大阪ナイトカルチャー事業
- ・違法駐輪対策、落書き消去活動
- ・キャリア教育の推進

- また、大阪の製造品出荷額、上場ベンチャー企業数、外国人来訪者数など、幅広い分野で関連指標も改善。個々の企業の努力による景気回復に負うところが大きいが、「第1次アクションプラン」での取り組みも幾分かは貢献できたものと認識。

3 「第2次アクションプラン」のポイント

- 第1次の取り組みにより事業成果が見え始めており、これらの深化・加速を図る。このため、「第2次アクションプラン」では、「3つのエンジン産業の振興」「7つの重点テーマの推進」という基本的枠組みを堅持しつつ、「環境貢献型モノづくり産業の振興」「都市型ツーリズムの振興」など、第1次アクションプランにおける課題や環境の変化に対応した事業をラインナップしている（アクションプラン数：34／うち新規項目：8）。

【「第2次アクションプラン」の主な事業項目】

「3つのエンジン産業」振興の深化・加速

～「新しいモノづくり産業」関連

□環境貢献型モノづくり産業の振興（新規）

業務部門・家庭部門を問わず、「環境」貢献は全世界的課題であるが、大阪には電機・住宅・建設・エネルギーなど、環境負荷軽減に積極的に取り組む企業が集積しており、先駆的な事業に着手するポテンシャルがあると判断。今後、幅広い関連企業が参加するプラットフォームを構築するとともに、様々な省エネ・創エネ製品や技術を組み込んだ「カーボンニュートラル」のモデル住宅・オフィス・工場・店舗などの開発を推進し、環境分野における全国のトップランナーを目指す。

～「ツーリズム産業(集客・観光)」関連

□都市型ツーリズムの振興

大阪には、歴史文化遺産や大規模集客施設のほか、「産業観光」「ナイトカルチャー」「食」など優れた観光資源が豊富に存在している。そこで、これらを総動員するとともに、「コミュニティー・ツーリズム」(※)の手法なども取り入れながら、一体的な



振興を図る。このため、大阪ならではの「都市型ツーリズム」の基本戦略を関係機関とともに策定する。

(※)「コミュニティ・ツーリズム」：民間事業者、NPO、市民団体などの地域コミュニティが主体となって旅行商品を企画・販売することや、来訪者にガイドが介在して地域の人達との距離を縮め、都市やまちの魅力を引き出し、歴史・暮らしなどの解説や食事・買物の支援などのサービスを提供するなど、地域コミュニティの個性を生かした着地主導の観光形態。

～「ライフサイエンス産業」関連

□北大阪バイオクラスターの形成（新規）

北大阪における「創薬」「医療機器開発」クラスターの早期形成に向け、産官学あがてのヘッドクォーター立ち上げに注力する。

中堅・中小企業の成長力強化を目指した事業拡充

□サービス産業のイノベーション促進（新規）

サービス産業のイノベーション促進のため、モノづくり企業の生産性向上モデルなどの応用を図るプラットフォームを新たに構築する。

□モノづくり人材の育成（新規）

中小製造業を支える理科系人材の育成事業に新たに取り組む。

□新興国市場向けビジネスの支援（新規）

東アジアをはじめ、グローバルマーケットへの進出を目指す中堅・中小企業を支援する「新興国市場研究会」を新設する。

□東アジア地域との環境・省エネビジネス支援（新規）

世界最先端の日本の省エネ・環境浄化技術を活用した、中国はじめ東アジアとのビジネスの支援に新たに取り組む。

経済の活性化を支える地域基盤整備への取り組み強化

□道路・港湾・空港等の都市インフラ整備の促進（新規）

関空2期島の施設整備をはじめ全体構想の推進、物流効率化に向けた道路網の拡充、スーパー中枢港湾「阪神港」の整備、鉄道ネットワークの充実など、総合的な地域基盤整備に向けた政策提言・要望活動や首都圏などでのPR、継続フォローに注力する。

- 上記のアクションプランは、大阪商工会議所の2008年度事業計画に盛り込み、組織をあげて新しい3カ年の取り組みをスタートさせる。その際、国、大阪府・大阪市、他の経済団体やまちづくり組織などと連携・協働しながら、事業効果を高めていく。



参 考

<「3つのエンジン産業」関連の代表的な事業とその進捗状況>

①新しいモノづくり産業：「情報家電ビジネスパートナーズ」

- 情報家電分野における技術提携・商品化などの提案を国内外のベンチャー企業や大学から一括して受け付け、大阪の大手家電メーカーなど（メンバー企業）につなぐプラットフォームを構築・運営。新製品の開発をサポート。
- 2006年6月に設置し、現在のメンバー企業は16社（幹事社：三洋電機・シャープ・松下電器産業）。日本を含む6カ国から、延べ71件のビジネス提案があり、うち28件が実際の面談となる2次ステップに進んでいる。
- 今後は、大阪が情報家電産業のメッカとして世界に認知されるよう、ベンチャー企業や大学からの良質な提案の発掘に注力。

（大阪府の機械業種製造品出荷額）

		00年	01年	02年	03年	04年	05年	06年	07年
機械業種製造品出荷額	億円	57,919	56,073	52,452	52,041	53,636	53,860		

（資料）経済産業省「工業統計調査」

*機械業種の製造品出荷額は2003年に底を打った後、2004年、2005年と連続して増加し、回復基調にあるといえる。

②ツーリズム産業：「大阪ナイトカルチャー事業」

- 大阪の夜の文化魅力向上と滞在型観光の振興に向け、演劇やコンサートなど幅広い分野でのレイトショーを促進する事業。
- 2005年～2007年10月の間におけるレイトショーは397件、ナイトカルチャーの趣旨に賛同して各地で行われた各種イベント（協賛事業）は1091件。他方、主要ホテルの協力を得てミッドナイトチェックイン制度（当日深夜割引）も実施し、現在101ホテルにご参画いただいている。
- 今後とも関係機関と連携し、精力的に事業を推進。

（観光ビジター数、観光消費額、生産誘発効果：大阪市）

		03年	04年	05年	06年	07年
観光ビジター	万人	10,097	10,080	10,089	10,405	
うち宿泊を伴うもの	万人	1,016	1,024	1,043	1,174	
外国人観光ビジター	万人	105	119	138	153	
観光消費額	億円	13,481	13,385	13,209	13,654	
生産誘発効果	億円	19,433	19,838	20,423	22,075	

（資料）（財）大阪観光コンベンション協会「大阪市の観光動向調査」



(ミッドナイトチェックイン制度の実績)

	05 年度 (12月～3月)	06 年度 (4月～3月)	07 年度 (4月～7月)	累 計
参画ホテル数	40	96	101	101
利用室数	2,536	18,999	10,283	31,818
利用人数	3,256	22,264	11,195	36,715
売上額(円)	1,881 万 5,234	1 億 950 万 558	5,492 万 6,185	1 億 8,324 万 1,977

(資料)大阪商工会議所「大阪ナイトカルチャー・ミッドナイトチェックイン制度利用実績」

③ライフサイエンス産業：「次世代医療システム産業化フォーラム」

- 医療機器・バイオ関連研究支援機器などの開発のため、研究者・医療関係者から、様々な業種の大手から中堅・中小に至るモノづくり企業に提案がなされ、産学官医の連携により製品化に向けた取り組みを促進する事業。
- 2003年度の事業開始以降、これまでに144件の共同開発が検討され、事業化5件、試作品開発段階10件、共同開発中21件。例えば、細胞自動培養装置が事業化されたほか、迅速確実にガンを早期発見できる装置が開発されているところ。
- 2007年度は140企業、34大学・研究機関・医療機関の参加を得て、月1回ペースで定例会を開催し、引き続き新事業創出を図っている。

(近畿の医薬品製造業などの製造品出荷額)

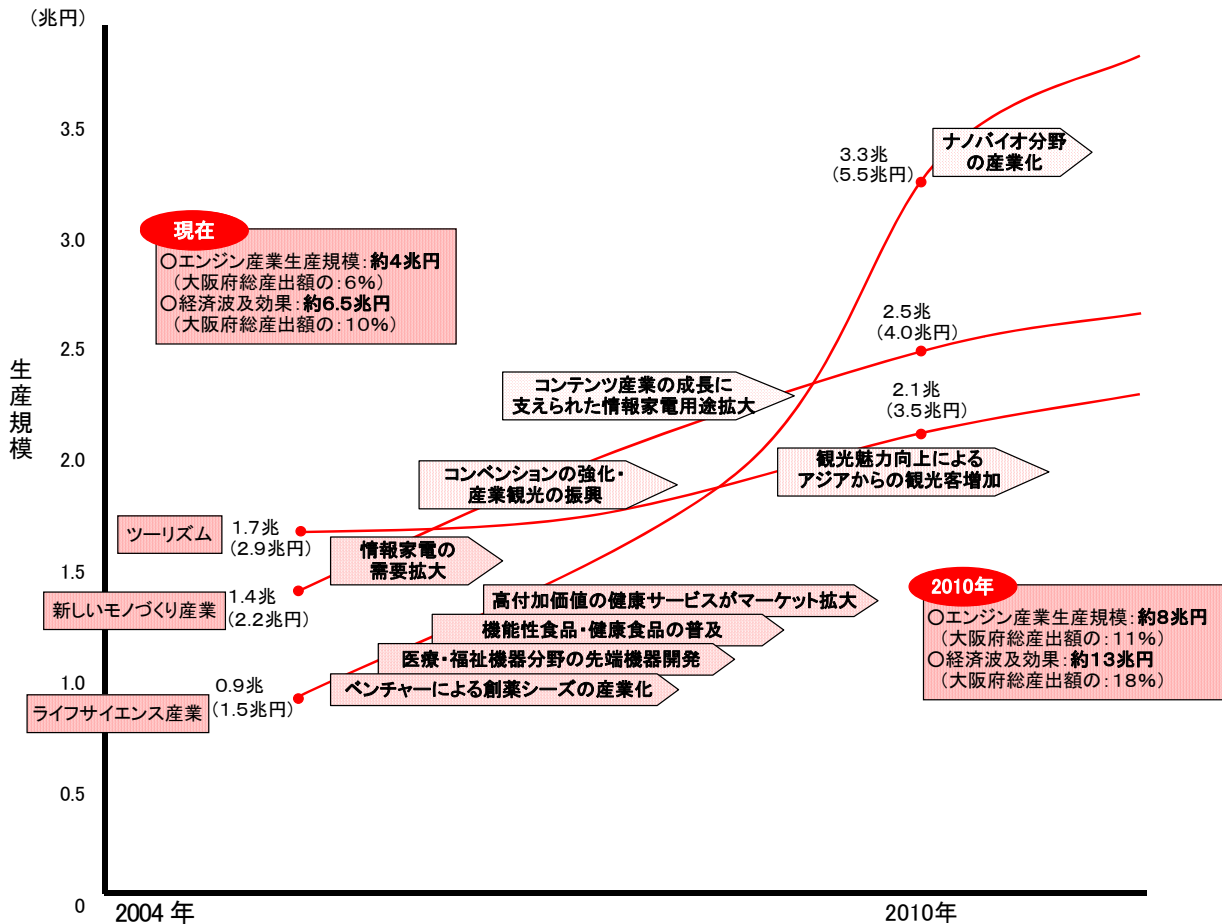
			03 年	04 年	05 年	06 年	07 年
医薬品製造業	近畿 (シェア)	百万円	1,751,660 (24.9%)	1,839,790 (25.4%)	1,809,034 (25.8%)		
	全国	百万円	7,042,840	7,215,706	7,001,229		
医療用機械器具・ 医療用品製造業	近畿 (シェア)	百万円	76,285 (8.0%)	82,356 (8.8%)	86,202 (9.3%)		
	全国	百万円	954,804	933,272	924,806		

(資料) 経済産業省「工業統計表」



＜エンジン産業による大阪経済活性化のロードマップ＞

(大阪賑わい創出プラン策定時＝2004年12月のもの)



() 内は各エンジン産業の生産に基づく波及効果。

以 上

「大阪賑わい創出プラン」の全体構成

「大阪賑わい創出プラン」のビジョン

2010年以降の大阪のあるべき姿＝エンジン産業が牽引する
アジアの中核都市・大阪の実現

- ◆ 国際競争力を備えた、高付加価値の「新しいモノづくり産業」と、研究開発機能を核とした「ライフサイエンス産業」の集積が、世界レベルの先端産業を生み、大阪が日本経済をリードしている。
- ◆ エンジン産業の集積と豊富な観光資源や商都・大阪の魅力が活発なアジアとの交流を生み、まちに賑わいがあふれている。

ビジョン達成のための大阪商工会議所のアクションプラン

地域経済を牽引する3つのエンジン産業の振興

新しいモノづくり産業 ツーリズム産業（集客・観光） ライフサイエンス産業

大阪経済の活性化を実現するための7つの重点テーマの推進

企業や研究機関が集積する「大阪」 起業家に選ばれる「大阪」 地域商工業に活力があふれる「大阪」

都市のプレゼンスと求心力の高い「大阪」 美しいまち、安全で安心して過ごせる「大阪」

明日の産業を担う人が育つ「大阪」 東アジアが目指す「大阪」

第2次アクションプラン（展開＝2008～2010年度）の策定・推進に当たっての基本的な考え方

- ① 「3つのエンジン産業の振興」「7つの重点テーマの推進」の基本的枠組みは堅持する。
- ② 第1次アクションプラン（展開＝2005～2007年度）における課題や環境の変化に対応した事業をラインナップする。
- ③ ネットワークや連携・協働体制の活用により、地域が一体となってアクションプランを推進する。
- ④ 大阪経済の底上げのため、中堅・中小企業に向けた事業を充実させる。

第2次アクションプランの全体構成〔概要〕～「3つのエンジン産業の振興」と「7つの重点テーマの推進」を図る34のアクションプラン～

新規 新規事業 連携 ネットワーク活用事業
統合 統合事業 中小 中小企業支援事業

地域経済を牽引する3つのエンジン産業

1. 新しいモノづくり産業

情報家電などのモノづくり分野で、企業が持つ潜在的なシーズの更なる掘り起こしとビジネス化・大企業ニーズとのマッチング支援の強化。そのためのプラットフォームや共同研究会等への企業の参画促進

- ◆ 情報家電ビジネスの振興 中小 統合
- ◆ モノづくり企業の技術開発・経営改革の支援 中小

裾野の広い「環境貢献型モノづくり産業」の振興事業の展開

- ◆ 環境貢献型モノづくり産業の振興 新規 中小

2. ツーリズム産業（集客・観光）

ツーリズム産業振興のための諸施策の一体的推進。そのため「都市型ツーリズム基本戦略」を策定

- ◆ 都市型ツーリズムの振興 統合 連携
- ◆ ツーリズム産業振興に向けた要望・提言と観光・コンベンション振興団体との連携強化 統合 連携
- ◆ 大阪「食彩」ブランドの構築
- ◆ 映画コンテンツ産業の振興とロケーション誘致活動の強化 統合 連携
- ◆ 大阪検定の実施 連携

3. ライフサイエンス産業

彩都中部地区はじめ北大阪での「創業」「医療機器開発」クラスターの早期形成に重点を置いた、国や大阪府への働きかけ・進出企業誘致の強化

- ◆ 北大阪バイオクラスターの形成 新規 連携
- ◆ バイオ情報ハイウェイ第Ⅱ期構想の推進 連携 統合

企業の医療ビジネスへの進出促進、医療機器メーカーとのマッチングを通じた新しいビジネスの拡大

- ◆ 次世代医療機器産業化の推進 中小 統合
- ◆ 創業関連知的財産権の活用促進

大阪経済の活性化を実現するための7つの重点テーマ

1. 企業や研究機関が集積する「大阪」

企業誘致のマーケティング・プロモーションの推進と国内外からの誘致実績の更なる拡大

- ◆ 国内外からの企業誘致の促進 連携
- ◆ バイオ関連の国際連携の促進

2. 起業家に選ばれる「大阪」

ベンチャーとエンジェルとのマッチング促進などによる起業件数の拡大

- ◆ ベンチャーの起業・成長支援 中小 統合

3. 地域商工業に活力があふれる「大阪」

サービス産業の生産性向上への取り組み促進

- ◆ サービス産業のイノベーション促進 新規 中小

大阪が個性あるライフスタイルの発信地となることによる関連産業の活性化

- ◆ ライフスタイル関連産業の活性化と人材育成 連携

企業のビジネス機会拡大、商店街・個店・まちの活性化人材の育成支援の強化

- ◆ 地域商業の活性化支援 中小
- ◆ ザ・ビジネスモールによる企業の商取引拡大支援 中小
- ◆ 公共サービスの民間開放促進による企業のビジネス機会拡大 連携

支部を中心とした中小企業に対する経営支援活動の充実

- ◆ ワンストップによる相談機能（ビジネス・ホームドクター）の強化 連携 中小

4. 都市のプレゼンスと求心力の高い「大阪」

道路・港湾・鉄道も含めた都市インフラ全体の整備促進

- ◆ 関西国際空港全体構想の促進 連携
- ◆ 集客重点地域（ミナミ・御堂筋など）の整備・活性化 連携
- ◆ 道路・港湾・空港等の都市インフラ整備の促進 新規 連携

5. 美しいまち、安全で安心して過ごせる「大阪」

「落書き消去」「違法駐輪対策」など、まちの景観や治安維持・向上活動の拡大と、地域における自主的取り組みの定着

- ◆ 安全・快適なまちづくりの推進 連携
- ◆ 水都大阪の再生推進 連携 統合

地域の活性化に向けた、民主導のコミュニティ・ビジネス支援

- ◆ コミュニティ・ビジネスの支援

6. 明日の産業を担う人が育つ「大阪」

キャリア教育の一層の推進による健全な職業観の養成

- ◆ キャリア教育の推進支援 統合 連携
- ◆ 小・中学生の企業家精神の高揚 新規

若年層のモノづくりへの関心喚起による、モノづくり人材の育成

- ◆ モノづくり人材の育成 新規 中小 連携

7. 東アジアが目指す「大阪」

東アジア圏との交流促進・支援策の強化

- ◆ 東アジア地域の企業間交流の推進 中小
- ◆ 中国ビジネスの支援 中小
- ◆ 東アジア地域との環境・省エネビジネス支援 新規 中小

広域的な海外諸国との交流促進・支援策の強化

- ◆ 新興国市場向けビジネスの支援 新規 中小

政策提言・要望活動の精力的実施

「会員満足度向上」のための経営革新支援・ビジネス機会の創造・会員メリットの拡充

会員の事業参画の促進と組織基盤の強化